2019/11/03 第二回パークコミュニティミーティング(仮)

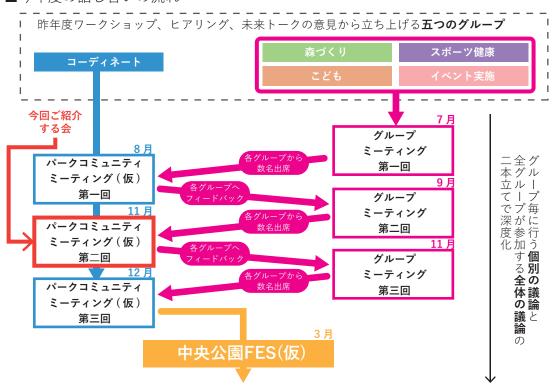
ワークショップの枠組みについて

今年度は「**中央公園でやりたいこと**」 **の実践**を目標にワークショップを通じて 話し合いを進めます。

昨年度実施したワークショップや市民 ヒアリング、今年度実施した未来トー ク!の結果をもとに「やりたいこと」の 輪(グループ)を作り、内容について話 し合っていきます。



■今年度の話し合いの流れ

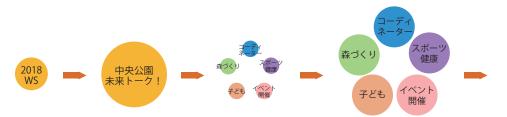


■中央公園 FES(仮)って?

話し合いだけでは「やりたいこと」のイメージが湧かないため、中央公園でやりたいことを千石公園を使って実験的にやってみます。

■輪をひろげる

中央公園 FES(仮)の準備、開催を通じ、徐々に仲間を増やします。



継続する事で FES への来場者含め、中央公園の活動に触れる人を増やしていく。

■開催概要

- ①中央公園 FES(仮)でやりたい事とそれ に必要な準備
- ②グループおよび実証実験の名称 以上2点について話し合いました。



日時: 2019年11月3日(日)

 $14:00 \sim 16:00$

場所: とよしば 参加者: 12 人

┃ 登壇者:武田重昭氏(大阪府立大学准教授)

グループミーティングの内容共有と意見交換

前回の各グループミーティングの成果から、「FES でやってみること」「必要な準備」を各グループ発表し、意見交換を行いました。

森づくりグループ



やること

- ・竹馬作りの手伝い
- ・会場入口ゲート作成 (丸太等)
- ・竹馬はキットでも作れる(在庫10組程度あり)
- ・キットの制作時間は5分、一から作ると30分
- ・竹馬に乗れない子ども用に竹ぽっくりづくりも行う

■これから決めること

- ・竹馬を作る時間帯(スケジュール)
- ・竹の調達方法
- ・作った竹馬を持ってかえってもらうか

イベント開催グループ



やること

- ・踊りなどの発表
- ・出演者の呼びかけ、 コーディネート
- ・音響は他のイベントとかぶらないように
- ・上野町のコーヒーショップが参加の意欲あり。 (主体的なカフェの運営ではなく、手助けとして。 材料の提供など)

■これから決めること

- ・上野町のコーヒーショップへの声かけ、相談
- ・コーヒーショップ運営の役割分担
- ・踊りの発表会の出演、市民文化会館・市民活動 センターの登録団体への声かけ

子どもグループ



やること

- ・縁日の遊び
- ・小動物とのふれあい
- ・テントの大きさ確認
- ・できるだけ自分たちの力で準備を行う

■これから決めること

・誰が何を用意するか

コーディネートグループ



やること ・BBO

- ・BBO セットは事務局で用意
- 各グループのお客さんのバランスがよくなるように
- ・今後広報も担っていく

■これから決めること

・スタートする時間

(お昼、15時ころ、打ち上げ的なものか)

- ・火、焼き場を自由に使えるようにするか →火の番は必要
- ・**ふるまう or ギャザリング**(みんなで食べ物を持ち寄る方法)
- ・当日のアナウンス方法
- ・食材の調達方法、量
- ・雨天時橋の下でできるのか
- →火気使用可なのか確認

グループミーティングの内容共有と意見交換

スポーツ・健康グループ



やること

- ・ヨガ
- ・竹馬のレース
- ・(新スポーツ)
- ・竹馬に乗れないこどもに竹ぽっくりの用意を →森づくりで当日つくる
- ・遊ぶスペースの確認

■これから決めること

- ・ヨガマットの入手方法 (購入 or レンタル or 持ち寄り or 無し)
- ・レンタル竹馬の数
- ・スケジュール BBQ(食事の時間)との兼合い



■これから決めること

- ・雨天時の運営(小雨、大雨の場合)
- ・前日が雨の場合の運営
- ・当日の全体スケジュール 例:9(10)~16時
- ・イベントの具体的な日付
- ・コーヒーショップの設備等レンタルか購入か 購入の場合は保管場所、方法
- ・コーヒーショップのメニュー
- ・利益はどうするか

武田重昭先生レクチャー、総括

大阪府立大学の武田重昭先生から公園での活動についてレクチャーをして頂きました。

- (仮)の目的は「仲間をつくること」
- ・自分たちの手で公園ができるまでの準備をし ていること、自分たちが楽しんでイベントを 開催していることが大切。



- <u>・今回、千石公園で実験的に行う中央公園 FES ・このコンセプトをイベント当日にアナウンスできるとな</u> お良い。
 - ・当日までのスケジュールと当日のスケジュールを決定し、 時間軸を明確化するとよりイベントがイメージしやすく なる。
 - ・**イベントの告知の仕方**は、他のイベントと違う点がある とインパクトがあって面白い。
 - ・BBO やコーヒーの提供について、企業とのコラボは最終 手段。なるべく**自分たちの手でつくるイベント**であるこ とは大切にしたい。
 - ・竹馬体験やスポーツでの怪我に対する保険のことや、雨 天時のイベント運営をどうするかなど**リスクについても 考える必要**がある。
 - ・イベントまで時間があることをプラスにとらえ、イベン ト当日のシミュレーションを続けてイメージをふくらま せることも大切。

パークコミュニティ(仮)、中央公園 FES(仮)の名称決め

グループの名称、実証実験の名称それぞれに 各自2案候補を立て、そこから多数決を取る事 で今回の名称案を選択しました。

名称案を元にこれまでの参加者と作ってきた 「名称決めのルール」に合わせて事務局で最終 案を作成し、次回のグループミーティングで最 終決定します。



パークコミュニティ(仮)の名称案

中央公園育で隊/中央公園を育てる会(そだてる 会) /公園でやりたいことをやっちゃう会/新し い公園を作る会(新公園会)/中央公園つながる 会/とよたのあそびばメンバーズ/(中央公園) パークフレンズ (フレンド) /こうえんづくりミー ティング/こうえんづくり実行委員会/とよたみ らいの公園たんけんたい/とよた中央公園のつか い方を考える会/みらいの公園実験クラブ

中央公園 FES(仮) の名称案

パークピクニック/中央公園 FES / みらいパーク フェス/みんなで楽しもうみらい公園 FES / Toyota Park Festival / とよた中央公園に TRY / つくっていこうみらいの公園実験会/あつまろう、 遊ぼうとよたの仲間

※オレンジ色の文字が最も得票数の大きかった案です。

■決まったこと

・「とよた・中央公園 そだて隊」「とよた・中央公園 パークピクニック」 という名称を最終案とする

※名称ルール:①ひらがなを使って、親しみやすい名前にする ②「中央公園」、「豊田」など何の団体なのかをわかりやすく表現する

・次回個別グループミーティングで議論し決定する

今後の動きについて

12月頃

第三回グループミーティング

スケジュール確認、個別の決めるべき項目を検討 1~2月頃

第三回パークコミュニティミーティング(仮) 搬出入や当日の動き、その他注意事項を確認 4月~5月頃

中央公園FES(仮)

※中央公園 FES(仮)の時期は気候や他イベントとの兼ね合いを考慮 しながら再度議論します。

議論を重ねて企画を深度化

今後も各グループ個別のグループミーティングと、合同で開催するパークコミュニ ティミーティング(仮)を交互に行い、中央公園 FES(仮)の内容について企画を深度 化していきます。

具体的な時期や日程については参加者の予定を考慮した上で、決まり次第ご連絡さ せていただきます。